

二、中止運動が熾まっていることは聞いていますが、県の許認可事業である以上、もう少し経過を冷静に見るべきと考える。

新沢議員

一、報酬については独立した第三者委員会が民間や町職員の給与状況等を考慮して職責に応じた報酬に定めるべきと考え、5%カットについては継続すべきであると考え。ちなみに町長・副町長・教育長の給与や四年毎の多額な退職金については、住民の理解が得られるよう検討する必要があります。



定数については、政策の意思決定や行政を監視していくうえで、ふさわしい規模が必要とされている。高取町の法定数は一八名ですが、今期より八名となり、この四年間の活動において現定数では足りないと感じている。議会でも委員会の構成人数の

増員などを検討しているところで、重要なのは、議員の職責を果たすべく議会活動の改善を推進することではないかと考えます。

二、安定型処分場へ処分される物質は安全とされていますが、実際にはそうではないことが実証されています。分別が難しい、或いは分別もせずに出分されているのが全国の現状です。遮水シートも排水処理施設もない安定処分場は環境汚染を止められませんが、住民の命と暮らしを脅かすものです。住宅の近隣であることや歴史的遺跡の保存と活用という点から住民が反対するのは当然で、計画中止の運動に賛同し共同を表明します。

松川議員

一、議会の申し合わせにより選挙後に当選者で報酬カットの割合を決めている。私は以前から、もっと若い人が立候補できるようにしないと



高取町内犯罪発生状況 (刑法犯) 3月～6月

- **下土佐駐在所管内**
 - 窃盗(五件)
 - スーパードでの車上あらし
 - 資材置き場あらし
 - 路上端に置かれた投光器
 - 侵入したス内現金
 - 消火ホース筒先
 - 動物に対する器物損壊(一件)
 - 器物損壊(二件)
 - 資材置き場のコンボ窓ガラス
 - 事務所窓ガラス
- **車木駐在所管内**
 - 廃棄物及び清掃に関する法律違反(一件)
 - コンビニ万引き(一件)
 - 窃盗(三件)
 - 消火ホース筒先

- **市尾駐在所管内**
 - 車上ねらい
 - トラックのバッテリー
 - 路上公然わいせつ(一件)
 - 窃盗(六件)
 - 寺に対する空き巣
 - 空き巣
 - 消火ホース筒先2件
 - 自転車窃盗
 - 訪問盗
 - 建造物侵入(一件)
 - 器物損壊(一件)
 - 神社の賽銭箱
 - 廃棄物及び清掃に関する法律違反(二件)

ダメと言っている。議員定数は一〇名、報酬は手取り二十五万以上が妥当である。いくら奉職といえども生活できる環境でないといけない。

二、民間の業者が今現在事前相談申請と聞いています。県が判断される事業で、判断は県の仕事です。地区住民にも反対賛成があると思いません。現に近くでされている業者もあると聞いています。現状では県の判断を見ているところです。

田中議員

一、5%のカットのままでよいと思う。

二、賛成でも反対でもないが、どこかに処分場は建設しなくてはならないと思う。



市尾管内で発生している訪問盗とは、犯人は買い物帰り等の親切そうな女性の後をつけ、女性が自宅に入る際に、

「鍵を開けるのは大変でしょう。荷物を持ってあげますよ」

「薬を飲みたいのですが、水をいただけませんか」

「トイレを貸してくれませんか」

などと言って家の中に入り込みます。そして、家人の隙を見て財布やバッグを盗み逃走します。

この他、水道や電気、ガスの点検を装って家上がりこむ手口もあります。点検作業をするふりをして「奥さん、雑巾を貸してくれませんか」などと言い、家人が別

各議員の皆様から、様々なお考えをお聴きすることができました。様々な議員さんの意見を聞くことは有権者にとって非常に重要なことだと思います。ご協力ありがとうございます。

なお、この度、ご当選された新澤良文氏、河合茂氏にも同様のご質問をして、ご意見を伺っております。回答を頂けたいホームページなどで掲載してまいります。



の部屋に取りに行っているすきに、金品を盗んで逃げるといいうものです。

他人をむやみに家の中に入れないように気を付け、変な人だなと思うたら躊躇することなく警察に通報するなどして、被害から身を守るようにしましょう。



皆様の声を

お寄せください

本会の第1の設立趣旨は、**町長や議員批判ではありません。**町民の代表として解決することでもありません。町民の皆さんが町政に関心を持って頂き、町政への意識を変えることなのです。「町民一人一人の力はすごいんだ」と言うことを認識してほしいのです。町民が意識変革する事により、自治会、議員、町長が動くのです。それが、町おこしになって高取町は変わるので。それが当会の目的です。

住民参加型の行政や政治を実現し、地域社会を構築する。それが私達のいう「町おこし」なのです。

「高取町ご意見番」では、「皆様の声」を募集しています。「町は今の取り組みは?」「ここが解らない。」「こんなことをしたら良くなるんじゃないか・・・」など皆様の率直なご意見やご提案をお待ちしています。ホームページへの投稿や事務局(高取町下子島)へのお便りをお待ちしています!

編集後記

7月末からは、新しい議員による議会運営が始まります。今回は、議員さんの考えを中心に紙面を構成しました。よりよい高取町になることを期待したいですね。

本紙面では伝えきれなかった内容はホームページで公開しています。「高取町ご意見番」で検索してください。